

S-13テーマ3成果報告シンポジウム

# 地球温暖化や東シナ海が 日本海的环境や生物に及ぼす影響 ～日本海沿岸海域の管理に向けて～

平成31年

2/2 (土)

時間：13:00～16:00

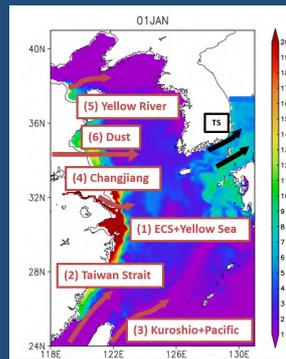
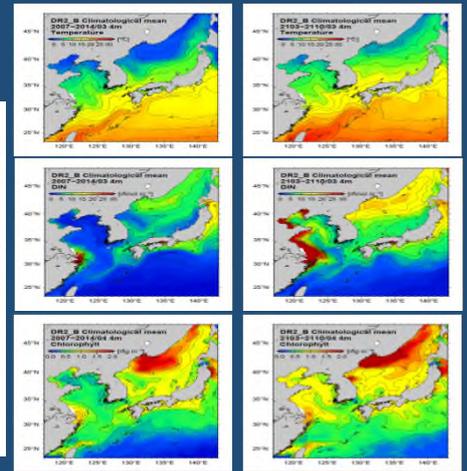
場所：ボルファートとやま  
珊瑚の間

日本海は、近年、地球温暖化に伴う海水温上昇の影響を強く受けており、また、日本海の上流域の東シナ海環境も変化しています。これらが日本海にどのような影響を及ぼすのか、環境・生物の変化についての研究成果を報告します。

合わせて、長年日本海の研究に携わってきた先生方から、最新の状況などについてご紹介いただきます。

2000年

2100年



## プログラム

13:00～

### 「三二海洋・日本海の不思議」

蒲生 俊敬（東京大学名誉教授）

### 「海のカナリア・スルメイカ」

桜井 泰憲（北海道大学名誉教授）

### 「持続可能な沿岸海域実現を目指した 沿岸海域管理手法の開発について」

S-13研究代表 柳 哲雄（国際EMECsセンター）

### 「日本海の将来変動予測」

広瀬 直毅（九州大学応用力学研究所）

### 「日本海と東シナ海の関係」

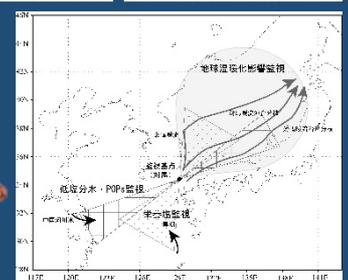
森本 昭彦（愛媛大学沿岸環境科学研究センター）

### 「スルメイカとズワイガニ」

郭 新宇（愛媛大学沿岸環境科学研究センター）

### 「日本海三階層管理と富山湾」

吉田 尚郁（環日本海環境協力センター）



## 参加申込

裏面の申込書に必要事項ご記入の上、ファックス  
又はメールにてお申し込みください。

## 募集人数

90名（申し込み先着順）

## 申込先・問合せ先

FAX 076-445-1581

E-mail sympo@npec.or.jp

環日本海環境協力センター 吉田

参加費  
無料

主催：環境省環境研究総合推進費 S-13プロジェクト  
（公財）環日本海環境協力センター

環境省環境研究総合推進費S-13テーマ3  
成果報告シンポジウム

# 参加申込書

FAX : 076-445-1581

E-mail : sympo@npec.or.jp

## 地球温暖化や東シナ海が 日本海的环境や生物に及ぼす影響 ～日本海沿岸海域の管理に向けて～

日時：平成31年2月2日(土)

13:00～16:00

場所：ボルファートとやま

珊瑚の間

(〒930-0857 富山市奥田新町8-1)

募集人数：

90名(申し込み先着順)



【会場のご案内】

お名前	所属	役職等	電話	E-mail

問合せ先 (公財)環日本海環境協力センター 担当 吉田

TEL :076-445-1571 FAX :076-445-1581 E-mail: [sympo@npec.or.jp](mailto:sympo@npec.or.jp)